

学校だより

第4号

ともに歩もう ともに学ぼう ひとすじの道

発行
枚方市立山田中学校
平成30年7月2日

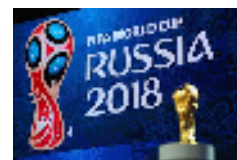
校訓
探求 友愛 剛健

1学期も残りわずか！



今年度も3ヶ月が過ぎ、1学期も7月を残すのみとなりました。みなさん、年度の初めに立てた目標に向かって順調に取り組めていますか。4月からみなさんに話してきた「質の向上」や「一人ひとりの違いを理解し、お互いを認め合い、尊重し合う」ことは意識して過ごせたでしょうか。

6月から始まったサッカーワールドカップの中継を見た人は多いと思います。日本代表チーム西野JAPANの活躍に、テレビの前で思わず大きな声を出した人も多くいると思います。今回の大会では、グループリーグを見事勝ち抜き決勝トーナメント進出を果たしました。大会直前に監督が交代するなど、このチームにとっては順調に大会に臨めたわけではありません。しかし、その中でも、私たちが知らない「質の高い」準備を選手個人として、チームとして積みあげてきたからこそ得られた結果だと思います。また、報道などでは、選手・スタッフのお互いのコミュニケーションが大変良いとも言われています。「一人ひとりの違いや特徴を理解し、お互いを認め合って、リスペクトする」集団だからこそ手に入れた結果でもあると思います。みなさんも同じことですね。



体育祭

6月8日、開始から雨が降り始めましたが、枚方市陸上競技場で体育祭を行いました。今年も3年生が中心となり、競技に応援に白熱したものとなりました。一人ひとりが自分の持てる力を精一杯発揮している姿は、見ている人を感動させるものでした。



救命講習（2年）

6月22日、2年生は救命講習を行いました。枚方市女性消防団より7名の方に来ていただき、AEDの使用を含めた心肺蘇生について学びました。大阪北部地震の後でもあり、緊急時の必要性を強く感じたと思います。



大阪北部地震という大きな自然災害の凄さを身をもって感じたと思います。3日間も臨時休校となったり、小学校には避難所も設営されました。それほどの大きな災害でした。いつ、どこで起こるかわからない自然災害には、普段からの備えが大切になります。



できることから始めよう ～今すぐできる「7つの備え」～

1. 自助、共助

災害被害を少なくするには、自分の身を自分で守る「自助」、地域や身近な人同士で助け合う「共助」が大きな力となります。平時から、「自分でできること」、「家族でできること」、「ご近所と力を合わせてできること」などについて考えておくことが大切です。

2. 地域の危険を知る

地域の安全を知るには、自然災害が発生した場合の被害状況や避難・救援活動に必要な情報が掲載されている防災マップ（ハザードマップ）が有効です。また、家族や近所の人たちで、危険な場所や防災施設を発見する「ぼうさいまち歩き」もしてみましょう。

3. 地震に強い家

昭和 56 年に住宅の耐震基準が大きく変わりました。自分の家がそれ以前に建てられている場合、必ず耐震診断を受け、必要に応じて補強しましょう。それ以降に建てられていても、危険がないわけではありません。市区町村役場の防災担当課に相談してみましょう。

4. 家具の固定

大きな家具や電器製品の下敷きにならないよう、できる限り固定しましょう。また、ガラスや食器などが飛散しないための対策も必要です。特に寝室の安全や複数の逃げ道を確保しておきましょう。生き残るため、死なないための備えが大切です。

5. 日ごろからの備え

外出時に常に身に付けておきたいもの、家庭やオフィスに常備しておきたいものなど、非常時への備えは、その人の事情や家族構成などで変わってきます。市区町村役場のホームページには、防災関連のサイトが設けられていますので、それらを参照してみましょう。

6. 家族で防災会議

災害は、家族がそろっている時に発生するとは限りません。安否の確認方法や避難場所を確認するために、家族で防災会議をしましょう。安否の確認には、災害伝言ダイヤル 171、携帯電話の災害用伝言板サービス、web171 災害用ブロードバンド伝言板があります。

7. 地域とのつながり

大規模災害時の救助や避難には、日頃の近所付き合いが力を発揮します。また、お年寄りや障害のある方など、災害に弱い方々への心配りも大切。地域の防災訓練に参加し、安否確認や救出・救護、炊き出しや避難訓練、避難所生活などを体験してみましょう。（内閣府HPより）

【保護者の皆様へ】

7月12日（木）～19日（木）の5日間、1学期末個人懇談を行います。お子様の学校での様子やご家庭での様子等についてお話をさせていただきます。3年生では、進路選択についての話が中心となると思います。懇談当日は、時間が多少ずれることもあるかと思いますが、ご容赦の程よろしくお願いいたします。